

使用教科書：東京書籍「新しい数学 3年」

使用副教材：東京書籍「書き込み式問題集 数学の問題ノート 3年」、正進社「3年間の総整理問題集」
新学社「学年別・数学の計算練習 3年」

教科の学習目標：

- ① 基礎的・基本的な知識や技能をしっかりと身につけ、数学的な思考力・判断力を育てる。
- ② 言葉や式、図、グラフなどを適切に用いて自分の考え方をわかりやすく説明し、表現する力を育てる。
- ③ 数学のよさを知り、数学が生活に役立つことや科学技術との関係などの理解を深め、自分の生活に活かしていくことを考えるようにする。

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	第6章 確率(2年時の残り)	<ul style="list-style-type: none"> ・確率の必要性和意味を理解し、簡単な場合の確率を求める。 ・文字を使った計算について学んだことをさらに深めます。また、式を利用して、数や図形の性質を説明することを学ぶ。 ・平方根という新しい数を学び、その計算について理解する。
	第1章 式の計算	
	第2章 平方根	
2	第3章 2次方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・式の計算や平方根を使い、2次式を含む方程式について学習する。 ・xの2乗に比例する関数について式やグラフを使い、学習する。 ・形が同じで大きさの異なる図形や立体の性質について学習する。 ・円周角の定理を中心に円についての性質を学習する。
	第4章 関数 $y = ax^2$	
	第5章 相似と比	
	第6章 円	
3	第7章 三平方の定理	<ul style="list-style-type: none"> ・直角三角形の3つの辺の長さの関係について調べ、その関係を使い、いろいろな問題を解いていく。 ・身のまわりで行なわれているいろいろな調査についてその仕方や処理について学習する。 ・1年間の復習を行う。
	第8章 標本調査	
	まとめ	

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点(全体に対する割合)	観点の趣旨	評価資料
観点1 (25%) 数学への関心・意欲・態度	様々な事象を数量や図形などでとらえたり、それらの性質や関係を見出したりするなど、数学的に考え表現することに関心を持ち、意欲的に解決に活用して考えたり判断したりしようとする。	授業中の様子(態度・発言) 提出物(問題集、プリント、ノートなど)
観点2 (25%) 数学的な見方や考え方	知識及び技能を活用しながら、事象に潜む関係や法則を見出したり、数学的な推論の方法を用いて論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	定期テスト 小テスト
観点3 (25%) 数学的な技能	平方根を含む式の計算ができ、数量の関係や法則を方程式などを用いて表現し処理したり、図形の性質について簡潔に表現したり、標本を抽出したりするなどの技能を身に付けている。	定期テスト 小テスト
観点4 (25%) 数量や図形についての知識・理解	平方根の必要性和意味、式の変形の意味とはたらし、二次方程式、図形の相似の意味や円周角と中心角の関係の意味、三平方の定理の意味、2次関数の特徴、標本調査の必要性和意味などを理解し、知識を身に付けている。	定期テスト 小テスト